



2011年4月1日

スカパーJSAT株式会社

2011年度入社式にあたり新入社員への訓示

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：高田 真治）は、4月1日、港区赤坂の本社会議室において2011年度入社式を行い、14名の新入社員を迎えました。入社式では次のように社長訓示を行いました。

【社長訓示】

入社、おめでとうございます。皆さんをお迎えしたことを心からうれしく思っています。

皆さんも緊張されていることと思いますが、私も社長就任1日目で、同じように緊張しています。

当社は、スカパー！、JSAT、宇宙通信の3つの会社が合併して現在に至るわけですが、有料多チャンネル事業と宇宙・衛星事業を展開するわが国で唯一の会社です。衛星というインフラをベースとした多チャンネル放送で人びとの暮らしを豊かにすることはもとより、通信という重要な役割も担っています。

第一に、今回日本を襲った東日本大震災で、災害時における当社の役割というものを再認識しました。企業として単に営利を求めるだけでなく、社会的、公共的な責任を背負っている事業であることを、まずは堅く肝に銘じて欲しいと思います。

第二に、わが社の先輩たちは、衛星通信事業、有料多チャンネル事業をわが国に初めて導入をし、厳しい競争や何度にもわたる合併を行いながら、このビジネスを成長させてきました。ここに至るまでのパイオニア精神、チャレンジ精神は並大抵のものではありません。皆さんにはぜひ、このベンチャー気質あふれる「DNA」をしっかりと受け継いでいただきたい。

第三に、これまで培われたDNAを引き継ぎながらも、逆境に耐えうる「たくましさ」や自分自身に対する「厳しさ」を持って欲しいと思います。そして、成長のためには、日々の業務での自らの疑問や社会における役割を意識しながら、これまでと同じ発想にはとらわれない「新規性」や「創造性」に富んだ力を養い、その力を存分に発揮し、また次の世代にも継承することを常に心がけてください。

必ずや皆さん自身の成長とスカパーJSATの発展につながっていくはずです。

この3点をお願いし、私の歓迎の言葉といたします。

今日から、同じ仲間として頑張っていきましょう。

以上